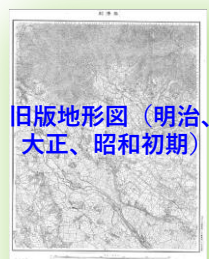
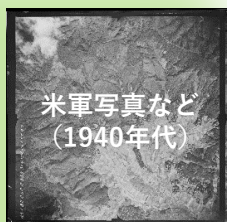


- 火山土地条件図は、活火山を対象に過去の火山活動により形成された地形や噴出物(溶岩流、火砕流、スコリア丘等)の分布、噴火後の侵食地形や堆積地形(崩壊、地すべり、岩屑なだれ堆積地、火山麓扇状地等)などを表示した、縮尺1/10,000~1/50,000の火山に特化した地形分類図。
- 現在は、活動火山対策(*1)のために観測、測量、調査及び研究の充実等が必要な51火山を優先して整備。
- 火山災害の予測や災害対策の立案のほか、火山域における土砂災害リスクの評価等に利用されており、各種調査・研究、教育のための基礎資料や、地域の理解を深めるための資料としても活用できる。

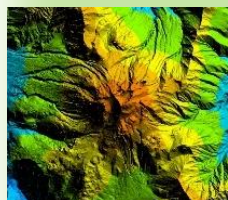
(* 1) 火山の爆発その他の火山現象により生ずる被害を防除し、又は軽減するための対策



旧版地図



空中写真



高精度地形データ



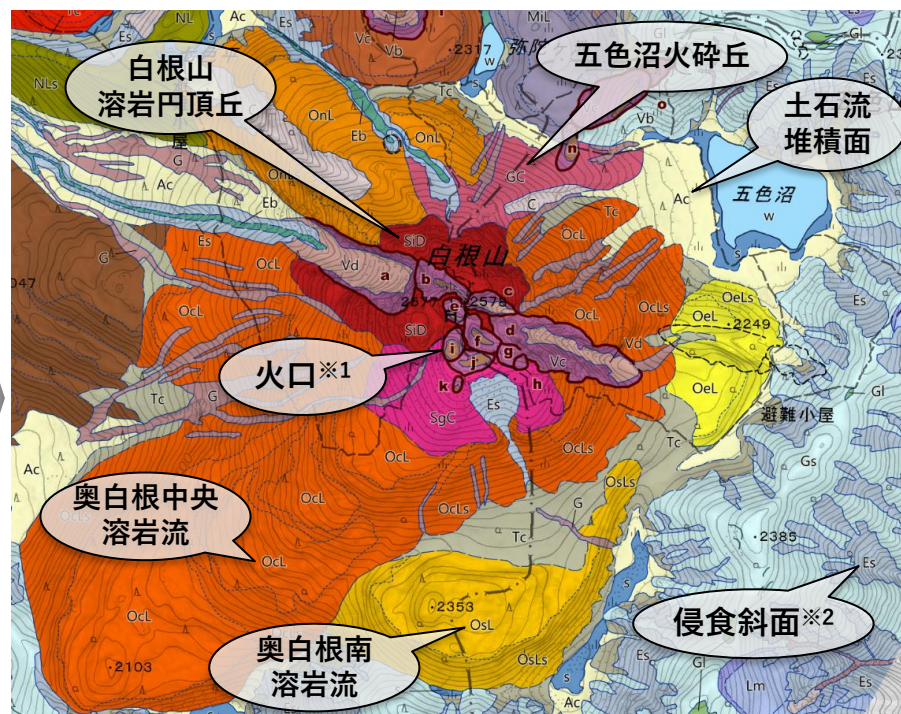
空中写真等の判読作業



現地調査



検討委員会



火山土地条件図「日光白根山」の一部

<地形分類から想定されるリスク>

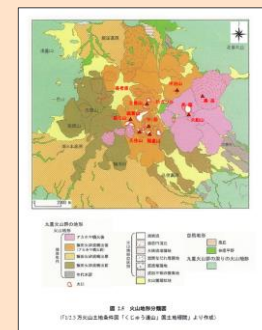
※1：噴火時の噴出口となるリスク

※2：噴火、豪雨、地震時の崩壊リスク

火山防災協議会等での議論における活用



火山防災計画策定等における活用



九重山火山噴火緊急減災対策砂防計画 (大分県)